# 婦選

昭和三年拾壹月號　第二卷第九號

▽婦選拾壹月號目次△

▼主張—米國の大統領選擧と婦人
事實は教ふ……………
▼尙早論に答へて……………坂本眞琴
▼汎太平洋婦人會議から歸つて……………ガントレット恒子
▼桑港から……………市川房枝
▼政治季節を前にして……………藤原しづか
▼母子保護の問題—神近市子、大竹せい子、石本靜枝、今井邦子、生田花世、與謝野晶子
▼滿鮮の旅座談—金子しげり、河崎なつ、新妻伊都子
▼海外婦選ニュース……………
滿鮮斷片……………金子しげり
▼婦選ニュース・內外時事・萬華鏡・婦人界片々・麹町だより・「舞踊と映畫の夕」決算報告・編輯餘錄

主張

## 米國の大統領選擧

秋天澄み渡り、秋津島根には御大典を壽く御民の聲充つるの時、海の彼方アメリカは大統領選擧に國土を擧げて熱狂しつゝある。興味の中心は、禁酒黨のフーヴアー勝つか、禁酒緩和のスミス克つかにかゝり、世界各地亦この意味に於て特にこの勝負に片唾を飮んで居る。而してその勝敗の鍵を握るものは最早や運命の神にあらずして、偏に婦人にかゝると傳へられる。

婦人によつて克ち得し米國禁酒法案は、今や再び婦人によつて護られ得べきか否かの事前に遭遇して居る。米國二千八百五十萬の婦人有權者はげに今やその力を再び試さるゝの日に際會して居る。

禁酒法より見たるこの選擧は二人の候補者を全く對蹠的立場に起たしめる觀があるが、實は一はより理想主義的に、一はより現實的にといふ差異に過ぎない。從つてこれを批判すべき婦人も、人間の習癖の一としての飮酒といふ事實に對して、スミスを援けるか、フーヴアーにつくかは、極くデリケートな出發點の相違に基く事にならう。即ちスミスを援くる側に起つ婦人必ずしも禁酒反對ではない場合も少くあるまいといはれやう。

その事はともあれ、我等はかくまでの機會を有ち得る米國婦人の幸福を羨まずには居られない。しかもこの中に數千人の日本婦人も參加し得る事實、即ち米國市民權を有する我等の姉妹が在るを思ふの時、更に感慨深きを禁じ得ない。

我等はわれらの姉妹が、全力を盡してこの與へられたる機會に最もよき戰ひを鬪ふ事を祈ると共に、我等も亦わが國土に於ける婦選獲得の戰の爲に、往年の彼の國の婦人の意氣をもて當るべきを痛感する。

起てよ、同志。目的は一だ。

## 事實は教ふ

政局は變てこに安定した。婦選も駄目ではありませんかと。いふ勿れ。我等は現實を直視しつゝ往くべきである。安定したる政局とは何か。なる程民政黨は切崩された、生命ののびた政友會は或はもはや人氣取策の必要を認めぬかも知れぬ。人氣取り策を責めた周圍も、七十五日以上經つた今日は話題にさへものぼすまい。

然し乍らそは彼等である。彼等の態度である。我等ではない我等の態度は？たゞ一つ、現實を直視しつゝ、一途獲得の路を邁進するのみ。

所謂安定したる政局、切り崩される政黨、腐れ果てたる東京市會相變らぬ勝手な豫算編成何れも皆我等にとつては、深刻すぎる實物教育の教材である。

三土藏相の緊縮方針は、大藏省として文部省や內務省の豫算中から、吉例によるといはぬばかりに女子專門學校設置や、母子保護法を削除させるらしい。

佛の面も何度とかいふ諺を、今や驚くべき深さに於て味ひつゝある婦人たちを、我等は所謂溫良貞淑な人々の間に容易に發見し得る。

女は今や痛切に考へさせられ出した。これは幸か不幸か判らないが、ともかく所謂政治家たちが、今迄の樣に女をお人形扱ひには出來ない。即ち、今、女は現在の政治家達に信賴を示さない所迄到達したのである。

社會は、政治家は、徒らに婦選論をたゝかはすより先づこの事實を見なくてはならない。(十月末日S)

## 婦選ニュース

### ▼婦選案と政民二黨

政友會政務調査會の選擧法改正特別委員會は十月十九日の會合に於て、婦選について研究、及婦人公民權は來議會に政府をして提案せしむることを決定した即ち政友會としては漸く政府の行政審議會と同一步調を執るものと見做され得る。

民政黨側は、前月號の本欄に同黨政務調査會が婦選尙早論の決議をなしたと報導せるに對し、取消を求め、且つ來議會も劈頭に婦選案を同黨有志により提出するやに傳へられる。

### ▼市政淨化運動と婦人

婦選獲得共同委員會の右運動は、都合により中止となつたが、之は會場其他全く外部條件が備はらなかつた爲に過ぎず婦人市政研究會は市會解散の要求を叫ぶと共に、請願運動を起さんとし、東京聯合婦人會亦この問題の爲に、委員會を設けて、徹底的糾斷を大審院長に請願する事となり、目下請願書の取まとめ中である。

全關西婦人聯合會大阪部に於ても、九月末の會合に於て、特に市政研究に力點をおいた事は、この餘波とも見られやう。

### ▼婦人參政同盟六週年

十月七日同會の創立六週年總會開催され政界廓淸の爲速かに婦選を獲得すべしとの決議をなしたと。

### ▼無產婦人研究會の新計劃

日勞黨と無產大衆黨系の有志婦人により數ケ月前より組織されて居る無產婦人研究會は研究を終り十一月より婦人政治學校を設けて婦人運動のオルガナイザー養成に當る筈で、堺眞柄、菊川靜子、小島よし子、平林たい子、伊吹貞子の五幹事が中心となり、山川菊榮氏等も大に盡力して居ると。

### ▼米大統領選擧と婦人

米國大統領選擧も愈々この十一月六日を期して行れるが、スミスかつか、フーヴアー勝つか、今回の戰の勝敗を握るものは偏に婦人有權者であると觀測されて居る。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 内外時事

## ○今上陛下御即位

國民が久しく御待申し上げた今上陛下御即位の大禮は、愈々十一月六日兩陛下東京御出發京都行幸を以つて初り、同十日賢所御前紫宸殿の御儀を初め諸種の莊重なる御儀式を行はせられ二十七日東京御還幸遊ばさるゝことゝなつた。當日は高位高官の臣、民間功勞者、諸外國使節等參列非常なる御盛儀を見ることゝ解察する。（十月二十六日）

## ○秩父宮殿下御婚儀

今春御婚約發表以來内外共にお喜び申し上げてゐた今上陛下御弟秩父宮殿下と、駐米日本大使松平恒雄氏長女松平勢津子姫との御結婚は、九月二十八日賢所大前の儀及び兩陛下へ朝見の儀を以つて目出度取り行はせられた。尚當日畏き邊りより勢津子妃殿下に對し勳一等寶冠章を賜り十月一日秩父宮妃たる御身位を皇統譜に御登載になつた。

## ○社會立法諸案來議會提出

内務省の方針決す

望月内相は政府の提唱する重要社會政策的施設並に立法の實現に關し豫て内務省社會局の調査立案を基礎として對議會策を講じてゐたが今回首脳部會議を開き審議の結果いよ〳〵來議會には左の諸法案を提出することになつた。

**工場法改正**——現在の工場法適用範圍は原則として十人以上の勞働者を使用してゐる工場に限られてゐるがこれを現在擴充してある種の工場には全部、勞働時間を制限しようとするものである。

**勞働者災害扶助法**　工場勞働者、鑛山勞働者は現行、工場法、鑛業法等によつて業務上の負傷　疾病死亡等の場合には扶助を受けてゐるがその他の事業例へば土木建築、交通運輸貨物積おろし、土石採取等の勞働者はかゝる保護法規がないのでこれ等勞働者に對しても工場、鑛山勞働者同樣その業務上の負傷、疾病、死亡に對し扶助をするものである。

**救護法**　今日の救貧制度は明治初年太政官布告によるもので救助者の範圍、程度は極めて僅少で不十分であるとなし、政府は政實協定に基き總救助費約一千三百萬圓を追加豫算として計上し救貧防貧制度を確立しようとするもの。但し、その費用捻出が問題で、實施は延引されるものらしい。

右の外に、健康保健法改正、船員保健法等が提出される。

## ○陪審法實施する

——陛下陪審法廷に行幸——

我が國法制史上に一大新紀元を畫した陪審法は、大正十二年第四十六議會に於いて貴衆兩院の協贊を得同年四月法律第五十號として公布せられたが、爾來それが實施に對する諸般の準備に努め、愈々十月一日を以つて實施せられた。陪審法は國民を司法に參照せしめ民意を以つて裁判を決するもので、既に國民の參與に依つて運用されてゐる。立法行政と相俟つて玆に初めて憲政の完備を見るに至つた。尚當日聖上陛下には畏くも東京裁判所に親臨遊ばされ新築の陪審大法廷を御覽遊ばされた。

## ○醜又醜

——市會疑獄事件更に發展——

前二回に亘つて報道した東京市會の疑獄事件は更に益々醜怪の度を加へ、九月二十九日には民政黨代議士三木武吉氏が起訴され、次いで十月五日には政友會代議士、市議矢野鉉吉、新黨クラブ代議士志村清右衞門の兩氏が瀆職罪で市ケ谷刑務所へ收容され、同十九日には東京市會議長小島七郎氏が、同氏病中の爲不拘束のまゝ、同じく瀆職罪で起訴された三木、志村兩氏は京成電車市内乘入り案通過のため京電社長より多額の金を受けて市議を買收し、矢野氏は京電、板舟、後任市長等に市議買收を行ひ、小島議長又市會議長たる重大な公職に背いて是等三大疑獄に職權を濫用して策動し、多額の贈收賄をなした事實がそれ〳〵全く明らかとなつたのである。此の他其後市議の起訴された者數名あり、事件發生後今日迄に檢擧された者三十餘名、斯くて事件は愈々中心に近づきつゝあるが、今後尙幾何の發展を見るか豫想も付かぬ狀態にある。

## ○市會刷新の氣運

板舟、京成兩問題に對する司直の活動以來東京市會はひたすら沈默を守つてゐたが、最近漸く司直調べも市會腐敗の核心を握つたものゝやうで、市會内部でも、もはやこれ以上の容疑者は出まいと安靜氣分になつたので、十月二十六日市會本會議に先立ち各派聯合幹事會で市會に於ける空氣一新の具體的方法に就て協議することになつてゐる、一方、十月二十四日の東京市政刷新協議會では市民の信賴なき市會の解散をせよ、との決議をしてゐる。

## ○右翼結成具體化

トーマ氏の來朝を前に
五團體の合同協議

日本海員組合および勞働總同盟を中心とする右翼聯盟結成運動はその後着々具體化し參加勞働各團體の諒解も成立しいよ〳〵實際運動に移る事となつてゐるがこれを前にして日本海員組合勞働總同盟、海員協會、官業勞働組合、海軍勞働聯盟の右翼五團體では十月二十九日もしくは三十日海員協會樓上において合同協議會を開くことゝなつた。具體案は既に交換されてゐる模樣である。しかして實現の曉は海員組合が中心となり盟主には濱田組合長が推される模樣であると。

## ○行政審議會婦人公民權に贊成

十月十日首相官邸に開會された行政制度審議會は前田幹事長以下各幹事及び小笠原、南、高橋、粕谷の各

# 萬華鏡

「地ならし」——「文藝春秋」十一月號にのつてゐる。鳩山一郎氏の隨筆ものだが現在の我國女性の社會的にも道德的にも不當な取扱ひを受けてゐることを述べ、女性のために、生理的にも心理的にも、又對男性的義憤の感情に於ても共通してゐる女性自身の味方として婦人辯護士の出現の當然であることを述べて居られる

又、婦人に參政權を認めるといふことも、男性だけが一切のものを持つてゐて女にだけ與へないのは、よくない、與へた上、同等のレベルまで引上げた上、お互に扶け合ひ、愛し合ひするが不當であつて、婦人を奴隷の地位にをいて輕べつしてゐるのは不當であると言つて居られる。男女間の地位の地ならしの必要を認めらるゝ所以であるらしい。

×　×

普選と婦選——「第一線」九月號、柴田次平氏。五六年前は嘲笑、二三年前は冷笑、さうして今は默考と轉じて未だ實施とまで行かぬのに對し、婦人參政權は、もはや論議の餘地なく、平等の精神から普選が、實施されてゐる今日、國民の一半であり、治國泰平天下の根本である家庭の重要な責任者である婦人に參政權を認むるの當然であることを力說してゐられる。「政友」九月號所載の齋藤隆氏の「地方より見たる婦人參政權」のひどく保守的偏狹なのに比べて面白く思はれる。

×　×

婦人と社會的關心——「婦人運動」十月號、奥むめお氏。稿中に左の一節がある



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

委員も特に出席し、先づ婦人公民權について協議したが、公民權附與に關しては全會意見一致したが、參政權に關しては尙幾多考究すべき餘地ありとて、後日再審議をなすことになつた。

## ○選擧法改正に決定せる政友案

婦人參政問題は更に研究

政友會の選擧法改正特別委員會は十月十九日午後二時から本部に開會まづ粕谷委員長から選擧法改正に關しては政府も行政審議會において目下研究中であり本部としては成るべく政府と步調を合せて進む必要があるから速かに成案を得るやう努力せられたき旨を希望しそれより各項目にわたつて逐次審議を遂げた結果種々の事項を決定したが、その中には

一、選擧權者の年齢を二十歳以上と改正し被選擧權者の年齢は現行法通りとす（但し右の年齢低下は小選擧區制採用を前提として承認）

一、婦人參政權問題は更に研究する事、但し政府をして公民權付與に關する改正法案を來議會に提案せしむる事等がある。

## ○婦人運動の地方進出

婦人參政が漸く政黨方面に問題にされ始めた昨今、一般の婦人運動は頓に活氣を呈し、既成婦人團も無産派も共々その目的を達するためには婦人大衆の大同團結が急務であるとして、各地方の團體や未組織の婦人大衆に運動の手を延ばし始めたが、中でも全國婦人同盟を始めとして各無産婦人團では「工場へ！農村へ！」のスローガンの下に地方進出を企て是が地方女子青年團を動かして左傾的態度を示す者も出るやうになつた所で文部省では是に驚き對策を協議した結果女子青年團中央より社會思想、農村問題等諸新興思想、に關するパンフレットを配布して地方女子の思想的動搖の豫防に努めることになつたと。今後地方に於ける婦人界の動きは興味深いものがあらう。

## ○公娼制度廢止を催促

九月ジュネーブに開かれた國際聯盟總會では婦人及兒童の賣買に關し第五委員會提出の一昨年度の總會に於いて決議せる遊女屋廢止婦人及兒童の賣買禁止の件に關し、未廢止國に對し催促をなす一件を可決したが此の催促を第一番に受けねばならぬのは我が日本であらう。

## ○日支交渉大體一段落

十日二十四日の矢田上海總領事と王正廷氏との第八項會議によつて、濟南事件交渉の最難點と思はるゝ支那側の謝罪賠償の二點は未だ妥協の域に達しないが將來の保障、責任者處罰等は既に解決濟みの模樣で同事件を除く外條約問題その他の交渉は双方解決點に達し、日支交渉は大體一段落をつけたやうである。

## ○國民政府の法權撤廢要求

國民政府外交部長王正廷氏は今回列國に對して治外法權即時撤廢の提議をしたと傳へられてゐるが、外交團の意見は强硬反對に一致してゐて殊に即時撤廢といふことは到底問題にされまいと日本公使館では言つてゐると。

## ○五院院長決定す

政府主席は蔣介石氏

十月八日五院々長並に國民政府主席委員左の如く正式發表された。

| | |
|---|---|
| 國民政府主席 | 蔣介石 |
| 行政院長 | 譚延闓 |
| 立法院長 | 胡漢民 |
| 司法院長 | 王寵惠 |
| 考試院長 | 戴天仇 |
| 監察院長 | 蔡元培 |
| 政府委員 | 張學良 |
| | 以下十六名 |

# 日本婦人に贈る言葉

國民政府參謀　林振雄

私は二ケ月以前に日本へ參りました。そして日本婦人の生活狀態や婦人運動の樣子を見ましたのに、どうも遺憾の點が澤山あります。これから二三の點について述べて見たいと思ひます。

第一日本では婦人は
政治の結社にはいることが出來ない。

第二參政權がない、即ち選擧權も
被選擧權もない

第三國民の爲めに官吏になることが出來ない。

第四法律上また、社會上の地位が男子と婦人と全く不平等である
即ち相續財産の點や俸給の點などについてそうである。

第五教育について不平等である。
即ち男子の爲めに設けられた大學や其他の高等教育機關にはいることが出來ない。

これ等の點から見ますと日本では婦人は大變氣の毒な狀態にありまして、英米其他の國におくれて居るばかりではなく我國にさえ及ばないと云つてもよいでせう。我國がこんなになつたのは民國革命以後のことで日本でも、女子たちが自覺されて運動をなさるならば男子と平等の地位を得ることは決して困難ではないと思ひます。

まづ日本の女子の服裝を見ますとあれは男子の附屬品的生活の遺物でありますから、之を改良する必要があります。日本女子が男子平等の地位を得たならば、我國の女子と密接に提携して世界人類の中の被壓迫女子を解放する爲めに努力することが出來ると思ひます。これが皆さんに對する我々の希望であります。又我々は此機會に於て被壓迫女子の一日も早く解放されんことを祈ります。

アメリカで古い婦選運動者として有名な某女史が、いろいろ考案して行つて來た婦選運動の一つとして、次の如き興味深い例を話してゐる。

ショウインドウに一軒の家があり、中に赤兒が寢てゐる。その家からそして赤兒から、無數の針金が外界につながつてゐるのであるが、それらの針金の或ものは、瓦斯會社に達し、電氣會社に達し、文部省に達し、學校に達し、幼稚園に達し、公園に達し、公設市場に達し、衛生局に達し、稅務所に達し、病院に達し、菓子屋、魚屋、塵埃運搬夫に達してゐる即ち、今日の赤兒一人の生活さえ、こんなに無數の目に見えぬ針金で、社會のあらゆる機關と深い交渉をもつてゐる。それらの機關の一つ〳〵が、うまく管理されてゆくと否とは一つにかゝつて我々の家庭生活の幸となり、又不幸となる。即ち、婦人の參政權は、社會生活のさうしたあらゆる方面に婦人の關心を求めて、われ〳〵の家庭生活乃至社會生活をよりよくしてゆかうとする一つの道だと說明してゐるのであるが、まことに適切な比喩ではないか。

**お斷り**　　編輯部

今月も御大典で印刷が遲れましたので、誠に申譯ありません。その代りと申すと變ですが。十二月號は、月末の全國女敎員會にデヂケートするために、月の內に發行すると共に、明年度は全く姿を改めて愛讀者諸氏に見える筈です。今から刮目して御期待下さい。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 尚早論に答へて

坂本眞琴

（1）未知數婦選を尚早と斷じますならば、巳知數の現行普選は如何であり、又溯つて過去の納稅制度時代は果してどうであつたか。

（2）政治的訓練、智識、自覺を與ふるの最捷徑は、政治的自由を容認するにあり。

（3）婦選の運動は、與へて貰ふ運動ではなくて、誤を是正する運動です

## 一

婦選を理論的原則的に否定する論者は流石に、此頃は殆んどみかけなくなつた樣ですが、婦選は可であるが、時機尚早である、と云ふ論議は屢々私達の耳目に入つて來ます。さうして、その尚早の理由としては、現在の日本婦人を總體的に見て、その政治的訓練は甚しく幼稚であり政治意識と云ふものが殆んど全的に缺如してをると云ふ樣な點を或は部分的例證により、或は常識的推斷によつて擧げ來つてをる樣に思ひます。そして此種の論者は、穩健なる中道を歩む者の言葉として、これを聽く者が「尤もらしく」受取るであらうと、妙に自負的な心持で居る樣に思はれます

婦人に參政權を附與する事の可否の例證としてではなく、社會的現象の一の觀察としてならば、私も亦、政治意識の非普遍化、智識訓練の不足が、現在の日本婦人の間に存在する事を率直に認める者であります。この十年政治教育につける運動に就いて、同志と共に、苦鬪を積け來たのも、これを認むればこそであります。然し乍ら私は智識、練習の不足經驗絕無、等の事實が嚴存するからこの際、このまゝ婦人に立法參與の權を附與すべきでないと云ふ議論には、根本的に反對する者であつて、斯かる論議をまことしやかに述へたてる者の蒙を啓く事こそ、所謂婦人の啓蒙（政治的）運動にも增して必要であつてしかも困難な事であると思ひます。以下、私は婦人間の政治的訓練智識は總體的にみて不足しておるにしても、しかしそれ等は毫も婦人の立法參與の時機の尚早である理由とはなり得ない、とする、私の論據を二つの點から述べて見やうと思ひます。

## 二

一、未知數である婦選を尚早であると論ずる者に、私は、まづ問いたいのです。果してそれならば、巳知數となつた現在の普選はどの程度迄の成績を擧げ得たか、又、過去の納稅制限時代には、果して完全もしくは完全に近い、政治的訓練と智識との所有者が有權者であり得たかどうか、私は普選の今日迄の結果に就いて、その缺點的、失望的な方面の論議を深刻に進めるには忍びません。然し何人に論評せしめてもこの普選が、完璧なる、もしくはそれに近き政治意識の所有者の大集團に附與せられたとは斷じ得ないと思ひます。更に又、納稅制限時代の狀態はどうであつたでせう。それ等の有權者の過半が、常に投票を商品扱にし來つたものではなかつたでせうか。政治的良心訓練、智識の缺如と、立法參與の無自覺とを最も雄辯に物語るものは、實に投票賣買で有ませう。であるならば、制限選擧時代には、無自覺、無智識、無良心の者がその過半數を占むる集團に向つて、立法參與の權が與へられておつた事はたしかです。今婦人の問題に際してのみ、その原則を認めながら、それが實現に對し、政治的訓練の不足を云爲して、これが附與を尚早として、論議や百年河淸を待たしむる如き、態度に、果して如何程の眞實味と權威とがあり得るものでせうか直ちに原則に歸る可きです。法治國下の國民たる以上、性の別なく資產の分ちなく、智識や自覺の論議に係らず、成年者には、立法參與の權を、當然に附與するのが正道であります。

## 三

二、次に、私は、婦人の訓練智識の不足不備につける一の重要なる對策としても、婦選即行を高唱します。それは丁度私共が光によつて光を見うる樣に、立法參與の權を與へられる事によつて、それが行使に對するあらゆる智識と良心の發動を促す事は最も効果的な宣傳と、啓蒙運動中、最も効果的にして、且つ一齊的なものであると信じます。光なくして光を見る能はざる如く、一切の政治的自由と機會とを持たずして、どうして、効果的な廣範圍的な「政治意識の普遍化」運動がなし得られませう。機會に臨み、行使に直面してこそ「良心」運動も「政治は生活」の呼號も眞に俚耳に入つてゆくのだと思ひます。かゝる事が回を重ね年を積んでゆくに從ひ、婦人の政治的自覺は漸次に進化し、お臺處と政治の直接な關係を知悉し、「政治即生活」の眞諦を解し脉々たる國民生活の眞髓を握る所の純正なる「政治運動」は婦人の力によつて誕生する事だと思ひます。臺處の苦惱を傳統的に嘗め來れる婦人は、決して、投票を金に代え得ないのです。私は云ふ、眞の婦人の政治的自覺は百萬のパンフレット、日每の演說會よりも、婦選を即時に附與する事によつてかち得ると。

原則的に、婦選を否とするならば、兎もかくも、その原則を認むるが、これが附與は、大なる躊躇を要すると云ふ如き、現在の各方面の空氣を、私はひどく不愉快な事に思ふ。何を、惜しそうに躊躇する必要があるのでせう。

以上私が述べた二つの點のみからみても、尚早論の如きは斷然傾聽の價のあるものではありません。如何なる場合でも、事物の觀察は、正反對の兩面よりして、その何れにも多少の尤もらしい理由は附會し得ます

## 婦人界片々

長し御大典の秋、婦人の行ふ記念事業も千草の花の美を競ふ。飲酒者への不婚同盟は各地の女子青年團に陸續結ばれ、牛乳で祝杯を擧げる禁酒村も出來た。何事も實行が先の大阪婦人會は、巳に菊花を公園に植ゑた。どうやらお膝許の東京は議論倒れで、結局花の日會の復活位になりはせぬかといはれて居る矢先、皇太后宮の御高德を讃仰する月影會が私立高女校長等によつて生れた。

囂しかつた汎太婦人會議の總勘定が、ハワイで行はれた席上、總幹事ヒンダー女史は總括的報告に曰く「この會議の成功に最も力强い貢獻を爲した國は日本である」と。以て代表諸女史の奮鬪は酬はれたり矣。

同潤會住宅部、有職獨身婦人宿泊所の設立を計劃、巳に一千坪の敷地決定、近く工事に着手すると。職業婦人の福音。

少年少女の自殺者二ケ年間に二百人と東京少年審判所の調査に現はる。その少女側をみると情死は男子の五倍弱、方法は投身最も多く、猫イラズ、モルヒネ、縊死之につぎ、刄物も男より多數で、たゞ男より少いものは、轢死。職業別では女工、藝妓、女中、學生の順序。しかも廿一名の女工中、十三名は製糸女工とある。

十一月一日より大阪京都驛に「白帽」が現はれる筈。白帽は女の赤帽にして、手廻りの荷物一ケ五錢、子供や老人、病人の世話は二十錢、應募者は巳婚者が多いとの事。

豫算月を控えて女子教育振興會、創立以來の苦鬪史發表。三土藏相よ。御大典記念に一つずば〲と女子專門學校創立費を通されては如何。

尚早的な前提を以つて見れば、悉くがそう見えるかも知れません、この種の觀察者の尚早理由の消滅を待つは百年河清をまつと一般です。物惜しみする樣な態度、物を與へると云ふ樣な物腰、何と云ふせゝこましい不快さでせう。のび／＼とした潤達な迫らざる空氣が、何ものゝ上にも望ましい。特に婦選の問題に於て私はその感を深ふします。婦選運動は貰ふ運動でなく、實に誤を正す運動に外なりません。洵に長い／＼傳統的婦人拒否は過誤の最大なるものでした。今私達は、その是正の運動をつゞけつゝあるものです。

# 汎太平洋婦人會議から歸つて

ガントレツ恒子

×

汎太平洋婦人會議が計劃され開催せられ、終了して已に幾旬日を經過した今日、私共は其れに由つて何を得たかを考へて見ることも大切で又面白いことゝ思ふ。

第一回婦人會議が不成功に終つたと云ふ人があるなら、其れは見方の間違であつて、氣の毒な人達と云はねばなるまい。私は此會議の開催を可能ならしめた汎太平洋協會に向つて、深い感謝を捧げるものは單に私共丈ではなく、出席した各國婦人、特に此種の會議開催に苦心した經驗のある人達は確に心からの尊敬と感謝を捧げてゐるのであるを知つてゐる。研究討議せられた問題が何んであつても、其れに對して、其れに就ての考へ方が、凡て只自國に於て何うなるか、何うするかと考へる丈ではなく、必ず國際的に廣く考へ及ぼして、インデビジユアルから、ナシヨナルに、ナシヨナルから、インターナシヨナルに進んで來てゐる傾向を認めて、喜ばざるを得なかつたのである。

此會合によつて諸方から集まつて來た婦人達の中には、矢張自分の國が世界中で一番好い國だ、自分達の考へ方が最も進歩してゐるのだと思つて來た者も澤山あつたやうに見受けた。然し他國の人々と相語り相談し合ふ間に他國の事情と其思想を窺ひ知ることを得ることに由つて、自國の姿を初めてはつきり見ることが出來、同時に他國の風俗習慣を正しく理解することが出來るやうになつた。

平和の招來を妨げることの一つは、各國が自分を知らぬことゝ又他國の事情に通ぜぬことである。而も男子同志が互に意見を交換しても、女子が見る見方と、感じ方は又別であるのに、斯ふして女子が多く集つて、女同志意見を交換する機會を與へられたことは、確に國と國との結びをより固くするに大に力があつたことは論をまたないのである。斯うして自國の缺點も長所も他國の事情を知ることに由つて、はつきり知り得る時、私共は確に他國に對しても軟い感じを以て接することが出來やう。

自國を中心に世界が廻轉してゐるやうに考へてゐた人達も、自國丈の利益を計らふとすることは却つて自國に不利を來たす原因となる、それ故自分に福利を得んと欲する時は世界の諸ての國々にも幸福な狀態を出現するやう考へねばならぬ。日々世界の交通機關は完備し、大きいと思つた世界が益々小さくなつて來てゐるのに自己中心的な生活は自己に取つて最不利なことであるとの見方に於て婦人が一致することは、世界平和の招來に大きな力を添へたと云つてよからう。

×

婦人が解放せられた諸國の人達は、矢張萬事を廣く考へ、自國のことは、もとより、世界の出來事を無關心に見ない丈の大きさ、廣さを心に行つてゐることは、うらやましく思はれた。人は男女の區別なく自分が關係して居る事に對しては必ず興味を有ち責任を感ずる、知らしむ可からず依らしむべし主義で取扱はれてゐる者には考へ及ばない所へ眼を付け、之に對して相當の意見を發表し其れが其國々の利益となつてゐることは實に幸福である。

特に婦人が政事に參與するやうになつてから作られた法律は人間生活の幸福增進を目的としたものゝみであると云はれてゐる。

ホノルル、の稅關長はハイド夫人と云ふ婦人であるが、此婦人が就任して以來ホノルル、は合衆國の港の中で一番稅關吏の腐敗のない港となつたと、而してクーリツジ大統領より、讃辭を受けられた事實は、確に婦人が官吏として立つたことが政界の清涼劑となつたことを證明してゐる。

×

十一月に行なはれんとしてゐる大統領選擧に對しても、米國婦人達が熱心に候補者の意見、其人格、經歷等を調査研究し、自分の手にある清き一票を正しく行使せんと甚大の興味と注意を以て其機に向ひつゝあるのを見て、國民の全部即ち女をぬきにした國民でなく男女共に、力を合せて、事に當る選擧は其半數である男子のみに由つて行はるゝ其れより確に確實なものでなくてはならぬと思はざるを得ないのである。

婦人會議の全體を通じて、世界平和の確立が各々の希望であり、其爲には萬難を排して婦人は力を致さねばならぬと云ふ氣分と覺悟が表れてゐたことは本當に喜ばしい現象であつた。然し只口に平和を唱へることが平和を招來させるのではなくより大きな努力が必要である。教育により、社會の改善により、世界の民族が兄弟として相親しむべきを理想とし、凡ゆる方法を盡して國内には公平なる政治法律がしかれ平等な權利と機會が男女共に各人に與へらるゝやう、國際間には正義と公平が重んぜられ、共存共榮の實を擧ぐるまで忍耐と勇氣と、相互信賴を以て進むべきである。故に、未だ婦人に參政權が與へられてゐない國々に向つては、出來得る限りの援助を惜むまいとの決心は公にも私にも申合はされたのであつた。

最近職業紹介所の傾向は、求職求人歩み寄り、女學校出の女中希望增加と。

英國では三年前に施行された新法令の爲に、英國の離婚率は倍となり、出產率は激減したといふ發表が最近なされたので、離婚防止運動が各地に起された。米國ではサンガー夫人が我子の思ひで守りたてた產調聯盟會長を米國產婦死亡率の科學的研究に沒頭する爲に辭任した。而して日本の人口食糧問題調査會といふ男のお役人の會では、愈產兒制限問題の具體的審議に入るとか聞く。

東京市社會局、近く兒童保護協會を設立し、兒童相談所、牛乳配給所の增設兒童圖書館の開設、月刊雜誌發行を目論む。何か仕事の欲しい婦人會は宜しく應援の事。

女ばかりの產業組合、初めて櫻楓會員有志によつて成る。今頃出來たかなどいふ暇に、この種の運動を援けよ。

教へ子の成績不良を苦に病んで、責任自殺を圖つた十九才の女教員、平素やかましいのを恨まれて生徒四十五名總がゝりで袋叩きにされた女教員、どちらも考へさせられる。それにつけても月末に迫つた全國小學校女教員會の盛大ならん事が祈られる。

張作霖と共に倒れた吳將軍の第二夫人李氏、當時、殉死を企てゝ果さず、今度吳氏追善の爲に私財四百萬元を投じて、ハルビンと洮南に女子大學を設立し、後半生を婦女の教育に捧げんと誓ふ。若く美しき夫人は、又その聰明さに於て、新興支那の北方に於ける一つの力を作り出す事であらう。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 桑港から

九月十三日桑港にて

市川房枝

## —桑港に上陸—

今日午後三時に無事米本國に上陸しました。外國船—濠洲通ひのソノマ號—で、日本人が一人もゐなかつた事は何でもありませんでしたが、動搖がひどくて何にも出來ず、大ていバースの上に横になつてゐなければならなかつたのには大分まゐりました。

然し上陸してからはすつかり元氣を回復しましたから御安心下さい。

今一時ですけれど明日は出帆するマデイソン號に間にあはせる爲めと筆をとりました。何でも今晩中には書き上げてしまひます。

米本國での豫定は第一に旅費の問題があつて上陸する迄決定し兼ねて居りましたが、今日當地の友人と相談の上、夏の割引列車を利用して先東へ行き太平洋沿岸は後にすることとしました。

それで明日鐵道會社へ行つて切符を買ひ、二三日の中に東へまゐらうと思つてゐます。ワシントンまで行けるでせう。従つて當地での講演會は今日申込を受けた新世界新聞社のも、白人のシヴイクセンターからのも歸りにしてもらふやうに斷りました。

こちらの選擧が十一月六日にありますので、歸るのは十一月七日桑港發のサイベリヤ丸か、十一月二十一日發の太洋丸かにしたいと思つてゐます。皆様に御迷惑をおかけしてゐることですから出來るだけ早く歸りたいと思つて居りますが。

米本國では豫ねて會から依頼されて居る、

1 婦人に對しての政治教育の狀況（學校及コンミユニテイ、其他婦人團體等に於ける）

2. 此度の大統領選擧と米國婦人（婦人の投票の狀況、婦人の選擧運動等）

3. 婦人で公務に從事してゐる人達の狀況

について時間のゆるす限り視、資料を集める積りでゐます。勿論私の力で短時間に充分な事は分りますまいが、出來るだけ努めてみます。

尚右の外

4. 會の宣傳—會員や讀者の募集も特に日本人の在留者の多い所でしたいと思つてゐますが、どれだけ出來ますか分りません。

## —婦人會議後—

實はホノル、は八月二十八日の太洋丸で吉岡氏等と御一所に發つ豫定でしたが、ハワイでの調査がそれ迄に出來なかつたので、已むなく延期いたしました。その結果、日本船に乘れなくなり大分船賃で損をしたが

ハワイでは丁度十月の六日が豫選の期日にあたり、投票者は有權者—二十一歳以上の男女中のレヂスターした人だけに限られてゐますので、そのレヂスターの奬勵が各方面各團體で行はれてゐました。

この運動は特に日本人のシヴイクアソシエイシヨン及白人のリーグオブウーメンヴオータース等で頻りに行はれてゐましたのでそれを實際に見に行つたり、レジイスターをする所を訪問したりしました。

米國の法律によれば日本人の女でも米國に生れたものは市民權があり従つて二十一歳以上になれば當然參政權がある譯です。

さうした參政權を持つた日本婦人—米國市民の—がハワイに五六百名もあります。これは私共にとつて興味のあることなので九月の四日の夜にさうした婦人二十數名と參政權について話合ひました。非常に興味のあるものでした。寫眞もとりましたので改めて詳しく書きます。

學校での政治教育の狀況を知る爲め、ハワイ縣の教育局及ハイスクール、グランマースクール等を訪問し「シヴイク」の教授要目及教科書其他を調べその材料を貰つたり買つたりしました。時がなくて—學校が初まつたばかりで—授業の參觀が出來ませんでしたが、大陸では參觀しやうと思つて居ます。

ハワイでは縣議會の下院に二名女の人が立候補しました。丁度アナウンスした時にはもう私自身が出發しなければならなかつたので面會出來ませんでしたが歸途には是非一寸でも會ひ度いと思つてゐます。さうしてその人達の運動の爲めに使つたポスター等全部貰ふやう交渉する積りです。

## —婦人會議について—

汎太平洋婦人會議の事は正確に詳しく御報告したいと思つて一切の印刷物も揃へ、ハワイでの新聞記事—英文及日本文のものをも—を全部切拔いて整理をしたのですが、一落ついた時がなくて書けず未だに御報告しないでゐる譯です。

日本の他の新聞なり雜誌なりにも是非出來るだけ正確な事實と、それに對する私自身の感想及批判を發表する議務を感じ、その豫定を立てゝ書き初めてみたのですが、これも出來ず、實は未だ何處へも何にも書かずにゐる譯です。

會の主催者に對して、又大會そのものに對しての、及日本代表の大部分に對しての不滿足な點或はさうした中でも愉快だつた、希望に充ちた事柄、さういつたものを心の中に持ちながらそのまゝに過ぎてゐるのは自分自身としても重苦しい限りですが、其日延しになつてゐる譯です。どうか今少しおまち願ひます。

然し婦人會議の將來の事は他の代表達が歸られれば、直ぐ持上るでせうからそれだけ簡單に申上げ、それについての私の考へを思ひついたまゝ書いてみます。

汎太平洋婦人會議は未だ獨立した團體にはなりませんでしたが、引續き第二回を開催する筈でホノル、の汎太平洋同盟内にその爲めの書記局を置くことになりました。尚別に勞働婦人問題及其の他の調査委員會を設け引續き調査研究を進めることに決定されました。

第二回汎太平洋婦人會議は一九三〇年夏、再びホノル、で開催されます。專務書記としては支那上海の汎太平洋協會の專務書記であつたオーストラリア人のミスヒンダーが任命され、その費用は主として汎太平洋同盟が寄附し、一各國からも多少宛寄附することになりました。

尚將來ホノル、の書記局との聯絡のため各國で全國的な婦人團體及出來れば國際的婦人團體に加盟してゐる團體と相談の上委員會のやうなものを組織してほしいといふのです。細い點は勿論各國に任されてゐる譯ですから、出來るだけいゝものをつくり度いと思ひます。

これは此度の代表の選出方法が適當でなかつたことが、どんな現象を實際の會議の上にあらはしたかの事實によつて、一層痛切に感じさせられます。

どうぞ皆さんでお考へ下すつてその爲めの輿論を起していたゞき度御願ひします。

私自身が今考へついた點だけ參考に申上げますと、

**◇汎太平洋婦人會議日本委員會**

**目的**　本部との聯絡、協議機關（調査機關ではない）

**組織**　汎太平洋婦人會議の目的に贊成しこれに協力せんとする全國的婦人



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 政治季節を前にして

婦選獲得同盟議會運動委員長　鹽原靜

政治季節にならないと、議會部が仕事をしないように一般からは思はれてゐるのは殘念な事です。代議士諸氏がすでにその考へであつて、參政權の話は議會開會まじかでないと本氣になつて聞かないと云ふ傾向のあるのも殘念な事です。議會部の仕事が法律案の提出となつて現れるまでには、いろ〱の戰術を通つてきた結果と會員諸姉は思つていたゞきたい。毎年議會開會最初に法律案を提出すると云ふ事は當然の仕事であるようになつた現在に、私共は安心してはをられない事を考へていたゞきたい。提出者となるべき代議士を得る事、贊成者を得る事等に非常な努力を要した先輩諸氏の活動の結果は、現在では、むしろ提出者を當方で選んで依賴する、誰れでも提出者になつてくれさへすれば良いと云ふ期は過ぎたと思ふ。代議士諸氏は本當に婦選の諸問題を理解してゐるかどうか。本氣になつて贊成してゐるのか反對してゐるのか、それを判然と知る事は現在の大きな仕事の一つであると思ふ。今春の臨時議會に提出した時の政友會九十名、民政黨四十名の贊成者の諸氏が本氣であつたとすれば大きな力があると思ふ。贊成と反對とが本氣かどうかを知らない中は、徒らに數に惑されてはならないと思ふ。法律案を毎年提出してをるだけでは何の力にもならない事を考へて貰ひたい。婦人大衆の要求の叫びが法律案を通過させる力である事を、とくと考へて貰ひたく思ふ。代議士諸氏が本氣になるもならぬも婦人の力である事を。會員諸姉は毎朝の新聞の政治面をどこよりもよく讀んでいたゞきたい。政界の動きが私共の生活に何をもたらすか、御大典を期に政友會の議員切崩運動、議員諸氏の去就等が現在の政界をどう動かすか、常に政治面に注意を願ひたく思ふ。

× × ×

共同委員會も婦選獲得を目標としての時事問題等に出來るだけ共同戰線を張つて、活動する內意を決定した今秋は、何事かをなすと思ふ。婦人大衆への政治敎育その他に。

× × ×

政友會の選擧法改正委員會の十月十九日の決定によれば

「婦人公民權賦與は政府をして來議會に提案せしむること、參政權に就ては尙講究する事」

と發表されてをる。事實、行政審議會の方の幹事會で調査中でもあるが、十月廿二日の行政審議會の結果を待てから政友會の改正委員會はまた開かれるのであつてその上での發表を見ない事には何んとも言はれない。行政審議會に對してどこまで與黨政友會の力が働くかを注意しなければならぬと思ふ。

× × ×

「女の人達に賴まれると厭とも言えんでのう」

と言つた田中首相の言葉を思ひ出す。去る七月廿四日首相官邸婦人室で正式面會の首相と私共中央委員九名との別れ際の冗談とも本氣ともつかぬ一言が、次の日の各新聞の政治面の隅に出た事、廿四日の夜のニユースでは首相訪問の事及び各自の姓名がラジオで放送された事、官邸玄關前での寫眞が電送によつて全國の主なる市と朝鮮靑島方面にまで送られた事等は、私共の運動が正面から堂々となされたと云ふ一つの現れと見てもよいと思ふ。

十月の海外婦選ニユースの一「婦選成就を祝して」の記事中にもある通り去る七月十八日女流議員アスター子爵夫人の邸（テームス河にのぞんだ數十町歩の宏大な庭園）に於ける祝賀園遊會に、在ロンドンの民政黨前代議士山桝儀重氏が招待されてゆかれそこの賣店で求められたチョコレート一箱（賣上は運動資金になるよし）を日本の婦選運動でもあやかるよう藥にして下さいとの手紙をそへて送つてよこされた、中央委員會に披露の上、各委員その他の人々と共に藥のようにして山桝氏の好意を喜こんだ。山桝氏は、佛獨伊英米の各國の婦選運動を調査してこられるので相當好資料を土產に持ち歸朝される事と思ふ。本同盟よりの代表市川房枝氏のもたらす好資料と共に、我が婦選運動の上に山桝市川二氏の歸朝は待たれる。

婦選の獲得を夢みる前に、私共は自身に目覺めて足をしつかりと地につけて用意を怠らぬよう考へなければならぬと思ふ。十月廿日

# 母子保護の問題

一、今議會にこそ、救貧法が提出されるらしく思はれます。諸新聞には九月十九日乃至二十日にその原文全體が出てゐましたので、それに就ての大體の御感想、

二、一般母子保護に關する社會施設に對する希望要求。

三、最近には、ピス平事件、醬油屋殺し事件に、私共は、犯人の罪なき家族の受くる生活上の脅威殊にその可憐な子供達の受くる周圍からの冷淡と虐遇を思ふにつけても、世人の反省を、又、適當な所置方法を望んでやみませぬ。この問題について、

以上三つの問ひを諸家に仰いだのでございました。

## 神近市子

婦人が最も正しくその本來の姿で見やうとするには母性たる事實を切りはなして見ることは出來ないと思ひます。

ところがこれ迄は婦人は何時も男子の享樂の對照（封建的）として見られる乃至は獨立した男子と同じ立場に（自由主義的）於いて見らるゝかであつたのです。婦人を母性たる立場に於て正しく見その最も大きな職能を遂げしむるになるだけ困難を少くする種類の運動と立法とはぜひ必要であると思ひます。

それには失業婦人の救濟を先づ第一に撤底的にする必要があると思ひます。犯罪人の家族、夫に別れた寡婦等の立場はそれによつて可なり緩和されることができると思ひます。

内務省の救護法案は今手許に新聞がないので批評をすることが出來ません。お粲書を長くとり込んでゐた怠惰の罪をお詫び致します。

## 大竹せい子

(二)申譯ばかりの慈善事業でなしに廣汎な完全な公設無料產病院、託兒所、幼稚園を開設。保護者のない子供を收容する「子供の家」を全部公設とする。

(三)犯人の家族は政府の秩序によつて扶養者を自分達の手から奪はれたのであるかぎり簡單な常識から考へても政府に扶養される權利がある。一般世人の同情といふものは「干涉」の形で表現されるのが通例である。壓迫を除けば同情の必要はなくなる。

## 石本靜枝

救護法案結構でございませう。しかし何もかも法律が制定され、政府が仕事をして吳れるのをあてにするよりは、母子保護事業の如きは民間の婦人の力によつてどん〱運ばれる樣になり度いものでございます。

## 今井邦子

私は理論的にはお返事は出來ませんが父や母に重大な罪惡があつてそれが公表された時、何よりも先に私を打つのは其家の子供たちのことです。女學校へ通ふてゐる方はないか、小學校へ：：そして其お子さんを可あいそうに思はずには居られません。世の中が複雜になるにつれいろ〱の犯罪がふえませう、其人達は社會の制裁を受けて當然ですが、ところが殘された妻とか子とか力の弱い者を助ける爲によい方法が講じられるやうに．：此願は萬人の願と思ひます。此心が集つたら何か出來ます。

## 生田花世

一つの町、一つの村で「母子相談所」といふものが出來、その土地での人格ある夫人が、　身的に、その仕事にたづさはり、溫かい愛を一つの町、一つの村にそゝぐそういふ慈悲の女性愛が、かういふ事件には、理想的には、特にのぞまれます。なにしろ法律も結構、しかし、事そのものの性質はデリケートな社會愛のことですから、「人」の問題でしやうね。

## 與謝野晶子

(一)救護法案は通過させたいと思ひます

(二)(三)に就ては、全國の新聞が聯合して世人の反省を促す聲明書を出すと共にその事を獎勵する風を作つて欲しいと思ひます。新聞はから云ふ意味で社會敎育の有力な機關になり得るもの、なるべきものと云ふことを、各新聞記者に自覺して頂きたいものです。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

座談會

# 滿鮮の旅

金子しげり
河崎なつ
新妻伊都子

**河崎**　滿洲を旅して痛切に考へさせられたことの一つは農民の生活でした。粗衣粗食、陋屋に住つて實に勤勉です。日出でゝ耕し、日入りて憩ふ。井をうがちて呑む、帝力我に何かあらん、といつた風で、上代の生活をそのまゝに今の世に活きてゐるのです。滿洲にゐる支那人の大多數は農民ですが、それが、平均一人前十町つまり三萬坪の耕作をするので、日本に於ける一人平均の二反、つまり六百坪に比較すると、非常な相異で、大地にしつかりと根をおろして暮してゐる彼等にとつては、政治上や、條約上に、どこに利權が有らうと、そんなことは、要するに利權上の問題で、實際生活にとつて彼等に何の係りあらんやといふやうに見えるのです。この悠々として迫らぬ彼等の地につける生活は羨しいと同時に、日本人として大變に考へさせられました。

**新妻**　この地に根をおろすといふことは、一面から見ると、日本が政治上から見て、あの廣い土地を借りてゐるとは言へ、實際には、支那人から經濟的侵略をほしいまゝにされてゐるといふことになると思ふのです。

**金子**　滿洲では、關東州は別とし鐵道沿線は二十年來滿鐵で仕事をして來たのですが、今では何とか打開策を講じなければどうにもならない所に來てゐます。日本人は滿洲に出かけて行つて其所で發展しようとする、政治的に權利も持つてゐる、ところが、支那人の方では、滿洲はもと／＼自分達の土地として考へる、隨つてしつかりと地に根をおろすことになる。問題は此處にあるので、在留邦人ばかりでなく、內地の人々もよくこの邊のことは考へて欲しいことですし、猶一よく識つて頂きたいと思ふのです。

**河崎**　實際よく識つて貰はなくてはいけないと思ひます。在留の同胞を鞭撻するとか奬勵するとかだけでは足りません。二十年間に二十萬人の同胞が行つて、皆それ／＼の方面で働いた、さうして而も今日の行き詰りになつてゐるのですから、しつかりしなければなりません。

**新妻**　今河崎さんの仰言つたことから考へたのですが、實際、支那の農民は粗衣粗食に耐へることが出來て、而も勞銀は非常に安いのですから、日本人は農業移民は不可能です、だから移民政策でなく、むしろ、資本を下すとか、原料品を精製して更に送り返すとか、又は高粱その他の農產物を取り入れて我々の日常生活をより安價にするとかいふやうにして行つた方がよいと思ふのです。

**金子**　已に日本人があまり行き過ぎてゐるといはれてゐます。利權が浮いてゞもゐるやうに考へて行つたやうな人達が可なり居て、そんな人々は良い仕事もしない、却て、眞面目な人々の邪魔になる、それから又、もう一つ、日本人が二十年間もかゝつてゐながら成功しない大きな原因は、日本人が支那人を眞に理解せず、最初から優越感を以て臨むといふことです。

**河崎**　全くです、一緒に働かうといふのでなしに、驅使しやうとするのです。それから又、支那人は、支那よりも日本の方が政治的によく統制されてゐるので支那よりは租稅も安い、警察權もしつかりしてゐる、安心して生活が出來るといふので、日本語を少し學んで、どし／＼日本人の生活の中に入り込んで來る、ところが、日本人の方は、支那語を少しも學ばうとしない、隨つて日本人の中丈けで終始することになる、それが大きなアンダアカレントで強い力で押し流されて來ることになるのです。

**金子**　鈍重で底力の強い偉さを思ふ時、日本人が上辷りで底力の無い民族であることを憂ひました。支那は國土も古く、幾多の國家が興亡し、民族同志が訓練されてゐます。日本は、戰へば常に勝ち、あまり苦勞をしてゐません。旅順でも思つたことでした、實際、勝つて幸だつたかといふことを。私は滿洲を歩いて、治に居て亂を忘れずといふことを思ひました。

**河崎**　政治はうまくゆく、民族は大和民族だけで何一つ心配もなく過して來た日本人と違つて、あそこは全く廣い平野で、種々な民族の流れ込むのに都合がよく、民族間の切磋琢磨が行はれ、一人々々は、自然、孜々として働き、毎日積みあげてゆくことが第一だといふことを祖先から知つてゐるのです。日本人はこれからよく考へねばならぬと、殊に私は教育者の立場から痛感致しました。

**新妻**　只今の民族の話ですが、實生活から見て日本人と支那人との生活には非常な差があると思ふのです。白米のご飯に龜甲萬醤油、味噌汁に鮪の刺身、着物は錦紗、滿洲あたりに行つてまでも、かうなんです。支那人は小麥はまだしもいゝ方で、粟もろこしで作つた饅頭に、豚肉をほんの少し入れた粗末なスープ一杯、而も二食で朝から晩まで働いて、男女共木綿の着物です。女の子が少し奇麗な色物を着てゐますが、それも只五錢か八錢の更紗ですから。

それから、これはあちらにゐる日本人ばかりに言ふことではないのですが、一年に一度の娘々祭を唯一の樂しみとして孜々として働く支那人の生活に比ぶれば、日本人の生活には、娯樂の點から見ても可なり届いてゐると思ふのです。勿論、他人のラヂオが居ながらにして聞かれる、演說會がある、時々はたゞで活動寫眞も見られる、ピクニックに出かける折もあるといつたやうな東京などの生活に比ぶれば在留人の娯樂機關といふものはお氣の毒ではありますけれど、

**河崎**　實際在留同胞だけでなく、日本人全體の足許を省る必要があると思ふのです。支那人の學校を觀に行きましたが、內容程度は少し低いが眞劍で、先生も生徒も皆綿服でした。私の富士絹の上衣が唯一の絹布といふ有樣で、何だか案內役の先生にお氣の毒な思ひをした位でした。

**金子**　大連に上つてからハルビンにつくまで毎日、せんべいぶとんに妻子づれで奥地を指してゆく山東移民を隨所に見ました。鴨綠江でも船に滿員といふ有樣で、いづれも吉林省や黑龍江省あたりの未墾の地に移つて農に就く人々ですが支那では國內で移民が出來て羨しいと思ひました。國土は有り餘り滿洲だけの天產物でも無盡藏だといふのに、民はしつかりと地に就くといふに反して、日本の土地はもはや耕し盡し、浮薄な根性で困りますが、むづかしくても、支那とは是非仲のいゝお隣同志になるやうにしなければなりません。

よく、支那人は報恩の念が薄いとか申しますが、果してそれが本質的な天性かどうかを疑ひます。同時に、美しい態度や行爲を見せてゐる人々を觀る時に、悲觀する必要はないと思ひます。我等はまづ態度を更めて彼等の眞情に訴へる

ことが、恥づべきでなく、むしろなすべき事であると思ふのです。教育の方面に就て言つても、滿鐵の支那人教育は既に行き詰つてゐて、折角教育しても結果は排日になるといふのですが、だからと言つて、それを止めてしまへといふやうな早計な考へを出したくはないのです、むしろ教育のやり方に落度はなかつたかどうかといふ點をよく考へてみたいのです。

**河崎**　支那人は不潔だ風呂にも入らないとか聞かされましたが、なるほどさうらしい。が、實際、あの四望無涯の曠野に、雨とては七、八月に少し降るくらいなもので、井戸を堀つても或る所にほんの少し出る、川は平常は道になつてゐるといつたやうな氣候風土の地に在つては、それに適應した活き方をするより仕方がないので、日本人が其處に行つても、やはりその生活様式を、出來る丈け合理的衛生的にするよりほかないのです、それが出來れば即ち地に根をおろして生きてゆくことになるわけです

**金子**　滿鐵もそこに目をつけて、變つた教育も初めてゐます。私共のみた遼陽商業實習所では寮生は、炕（溫突樣のもの）の上に寐ね、高粱を食らひ、の生活をさせて、將來支那人と一緒に働けるやうに準備してゐます。男子の方はさういふ風にしてゐますが、さて、彼等が生涯の伴侶として共に働くに適した婦人が出來てゐるかといふ問題に就て私は隨分考へさせられました。

**新妻**　實際、あの青年達が、今は十七八から二十二三ですが、婚期が來た時のことを考へさせられます滿洲で育つた娘さんと結婚さすれば一番理想的ですし、娘さん自身でも滿洲の方がいゝといふやうな傾向が有るのですが、問題はその兩親で、何でも、儲けたら一日も早く內地に歸りたい人々なので、娘さんだけが滿洲に踏み止つてゐるかどうかです。それに內地からの娘さんでは到底むづかしいことなのですから。

——寫眞說明——

◇右より二人目張學良氏、新妻、金子、吉屋信子、門馬千代子、河崎の諸氏、

**河崎**　さうなのです。娘さんの教育が考へられねばならぬのですが、此頃では女學校の校長さん方の教育の精神が、日本人として教育するにしても內地とは少し手加減をして、滿洲に將來生活するに適したやうに教育するといふ有樣で、未だ男子のやうに特殊な方法や設備がなくても、既に今年から滿鐵でも關東廳でもその男女中等學校の外國語として英語の外に支那語を入れ、生徒の方でも非常に喜んでゐる樣子で、これは、今後の在留人が支那人を眞に理解して落ちついて彼の地に生活することになるのだと思つて嬉しく思ひました

**金子**　現在の在留人の多くは滿鐵あたりの社員で、俸給も內地よりよく、社宅も有り、子供の學校も設備が整つてゐる、市場もあれば消費組合もある、支那人の女中を安く雇入れることも出來るので、家庭內の勞働は大分省けるといふ有樣で、實際中以上の人々の生活は樂なもので、時間の餘裕も充分あるのですが、大體から見て所謂殖民地氣分で、主人は宴會が多い、夫人達の中には周圍の婦人達の無自覺を歎いてゐる人々もあるにはあるが大抵は麻雀と著物道樂にその日を消すといふやうな狀態らしいのです。社宅生活は內地と同樣可なり鼻のつかえるお氣の毒なものだとは思ひますが。兎に角、我々は現在の婦人達にあまり期待するよりも、內地よりは滿洲の方がいゝや、といふ氣持ちに伸びつゝある第二世の在留人達の教育に努力して希望を持つた方がいゝと思ふのです。

**河崎**　實際、內地の故鄉に歸つても子供達はさう思ふでせう。學校でも道路でも娯樂機關でも普通の內地の地方よりはずつとよく整つてゐるのですから。それに、子供達は、實によく支那語を知つてゐる滿洲の生活にも慣れてゐる、ですから、十年二十年の後、彼等が、ほんとうに支那人と仲よく提携して生活出來るやうな事情に向けて置くことが、彼等の將來の環境をよくしてやることになるのです。

**金子**　それから風紀の問題ですが、張學良氏が阿片を喫むといふことを聞いてゐますが、こんなことは、一部分で、こんな惡風を無くするために支那の青年達が大變に努力してゐます。ところが、日本人のゐる所は、何處に行つても、娼家が有つて、內地と同じやうな公娼私娼が步いてゐるのです。實際考へさせられました。日本にも、支那青年の阿片に於けるが如き考へを持つてゐる人々も有るのでせうが、割合に少く、殖民地には必要なものだといふ考へがまだ〳〵多數の人々の頭にあるのだと思ひます。婦人達にしても、そのために實際に家庭の悲劇が多いにも關らず正面から反抗するだけの强さがなく、結局化粧に淚を隱して三越から届く衣裳に憂さを紛らすといつた有樣です。著物の點で思ひついたのですが、滿鮮を通じて、女の服裝は美しく思ひました、支那婦人の纏足は困りますが、あの朝鮮婦人の姿勢のよさはどうでせう。

**新妻**　ほんとうに著物の點では日本服を一朝にして改めることも出來ますまいが、風儀上から見て缺點の多いものです。その點、支那服も朝鮮服も完全なものと思ひます。今度の旅では種々美しいことを視ましたが、その一つに奉天の同善堂の事業がありました。日本は文明だ、社會政策もある、政治も行き届いてゐると言つてゐながら、どうしても眞似の出來ないでゐるものでせう。一區劃をなして、其處で、養老、孤兒捨兒貧兒の養育、授產、（立派な緞通や本式の織物なども出してゐる）娼婦教育（娼婦でゐて勉强に行く、立派に教育されて普通の生活が出來るやうになるといつでも娼婦の境涯から離れることが出來るやうにしてある）施療、失業者救濟、無料產院、孤兒の結婚媒介、職業教育、盲兒教育等があり、更に徹底してゐるのは其處に必要な人々を養成するために專屬の醫學校があつて男女二百人程の醫學生がゐます。日本ならば捨兒でもしようものならば、その故事來歷を洗ひ立てるのですが、あそこでは、默つて、設けられてゐる場所に置けば、何も言はずに默つて受取つて、立派に育てあげてくれる。私生兒を生むやうな場合でも、產後二週間默つて靜養させるといつた工合で、かういふ施設は日本には未だ有りませんし、その一部でも、この程度の深さを持つたものは有りません。

**河崎**　本人の人格を尊重してゐますね。

**金子**　奉天省立です。

**河崎**　四十年程前から有つたのでせ年に百四十萬元、約十四萬圓の經費で收容者その他働き人が二百人ばかりゐました。（以下十一頁へ）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 滿鮮斷片

金子しげり

×

一ケ月事務所を空けた責任上からもお土産はしつかり持ち歸らねばならないと思つてゐたが、事實、充實したよい旅をする事が出來た。お土産の内大きいものは座談會記事の方に諸氏のものが出てゐるから、こゝには少しその補ひをしたいと思つて筆を執る。

×

海は極穩かで、第三日め洋上ゆたかに上る滿月の下で、遙かに秩父宮の御成婚を祝し奉つた。大連についた日は仲秋節で早速その日の午後から初めた見學の第一苦力收容所の碧山莊では、純粹の支那人のお祭を見る事が出來た。煮うりやだの、のぞきからくりだの、全く日本の田舍まつりと同じ情景を面白く思つた。

×

大連には一週間ほどゐて、滿洲の概念をつかみ、滿鐵の施設の主要なものを視た。その間に女子教育家を中心の座談會もあり、金州に一日の淸遊を試み、旅順に戰蹟をも探り、星ケ浦の景色をもめでたが、旅の興味はやはり、奧地に進むほど濃くなつた。

×

遼陽は珍らしくも雷雨に雹さへ降つて折角志してゐた城内見物は中止せねばならなかつたが商業學校で高粱飯を試食し、婦人會の御招きで支那料理もいたゞき大急ぎで雨の白塔をも見た。

鞍山製鐵所や撫順の炭鑛は特に興味があつた。無盡藏な滿洲の天産、そこから來る滿洲の經濟問題、政治問題。撫順では出來たばかりの職業婦人の團體が座談會を開いて下さつたが、中々元氣な意見も出て、大によい會合であつた。

×

奉天では大朝の大井氏の盡力で張學良氏に會見する事が出來た。陶尙銘氏の通譯で二十分ほどいろ〳〵話した。自分は日支親善と婦人について少し語つた。學良氏は「支那の婦人も中々新しくなり、婦選はきつとお國より一足先きに實現しますよ」などゝいつた。矢張阿片中毒のせいで三十歳になるやならずの靑年としては痛ましくやつれてみえた。

張作霖氏の遭難個所にも行つてみた。細雨の中を工夫が、爆破した上の方の線路を修繕してゐた。

奉天に着いた夜の歡迎會には軍人外交官、新聞記者各方面の名士が出席されたので、非常に有益な話を聽く事が出來た。領事夫人の話も自分の胸には響く話だつた。

×

長春、吉林は吹雪。吉林の女子師範を視たら、斷髮が半數を占めてゐた。それでも衣は靑い木綿である。

×

ハルビンについた日が丁度支那革命記念日の雙十節、式場に連なる事が出來て各學校生徒の國歌を唱ひ、萬歳を三唱するのを聽いて何だか涙を禁じ得なかつた。調子はづれの樂隊も、間抜けたやうな歌ひ方も、これがこうしてもう十年訓練されたら如何なるだらうとそゞろに豫想した事だつた。

支那は動いてゐる、舊いと思はれた北方支那さへこんなに動いてゐる――そういふ感じだつた。

口紅をもえるやうにつけ、毛皮の外套にくるまつてみてゐる白露の女たちが國を失つた國民で、日一日木綿服の支那人に身を任せつゝあるなど聞かされてはキタイスカヤ街の繁華も、私には物を想はせる種だつた。

×

朝鮮は歸り途を私たちだけの旅だつた。平壤、京城、慶州などに降りたが、平壤の妓生學校は面白かつた職業婦人として仕立上げて送り出す所など中々考へてある。

京城では總督府の厚意でかなり方々視たが朝鮮神宮の御祭で町中素的に賑つてゐた。

慶州は新羅の古都、二千年前の文化の蹟を見て轉た民族の興亡を考へさせられた。

×

×

滿洲を歩いてゐても思ふ事は、日本人も支那人も同じ種類の人間だといふ事。朝鮮では尙その感がふかいその事を頭において、今日の國家とか政治とかを考へると、全く考へさせられて了ふ。もつと、單的に仲よく暮せないかなあ！といふ心持。「あなた方は何かといふと國家を論じるのね。」とは一行中の閨秀作家Y女史が私と河崎氏や新妻氏にくれた言葉だつたが、全く實際に初めから終まで考込まずにはゐられない旅、變つた風物だけ眺めて通れぬ旅なのであつた。

## 海外婦選ニュース

### かたつむりの歩みの如し

過般スウヰスのベルンに開かれた婦人運動に關する大會の一日、婦人參政權部の行列を行ひました。そうして素晴らしく大きな、かたつもりの造りものを引いて廻つたといふのです。永い年月の苦勞も骨折りもなか〳〵報ひられず、結果は眞に遲々として擧らず、恰もかたつむりの歩みの如しといふところを諷刺したものださうです。

### ◇多妻主義

印度からのニュースによると、今度、アフガニスタンの王樣が、國民の保健と社會風教、衞生の點から、多妻の風習を禁ぜられることになつたさうです。さうなれば、第二夫人第三夫人などは許されぬことになるわけ。次には、既に幾人かの妻を持つてゐる人達に、何等かの方法で制裁が加えられることになるとのことです。

早婚、多妻、婦女賣買等々々と印度の人々も隨分色々と民族的に、社會的に改善努力しなければならぬことを持ち合はせてゐるやうです。

### 英國の總選擧

來年六月に行はれる筈で、婦人側ではもうそろ〳〵種々の計劃や準備を始めてゐますが、同等市民權婦人聯合會でも、同會の目的を支持してくれる婦人候補を當選させるために可なりの確信を以つて準備を始めてゐるやうです。

エリナア・ラスボーン女史は英國の大學聯盟から獨立候補として打つて出るらしく、その他の女流の立候補は、例のフラツパーヴオート最初の總選擧に一層の色彩をそへることでありませう。

## ◇市川氏よりの近信

（十月十日發）

ワシントンにて――

毎日どうも疲れて了つて仲々手紙を書く元氣も出ず、思ひ乍ら御無沙汰してゐました。今日は少し暇になつて朝少しずるをかまへて午后、レパブリカンのナシヨナルヘツドコーターとウーマンスパーテーに行つただけで引返して來たから、少し元氣です。

色々見たり聞いたりして色々考へさせられてゐます。

こゝから以後の豫定は、十五日ニューヨークに出、廿一日同地發、クリーブランドに寄つてシカゴに出、こゝに一日ゐて北へ出ミネヤポリスによつてシヤトルに出、ポートランドから十月卅一日の夜桑港へ歸る積です。

選擧は十一月六日にあるのですから十一月七日のサイベリアでは無理、どうしても廿一日の太洋まで待たねばなりません。この間をずつと加州を講演する豫定にしてゐます。旅費の足らないばかりでなく、少しは會へ持つて歸りたいと思つてゐます。

パンフレツト、ポスター、選擧に關するものを大分集めました。各政黨レパブリカンデモクラツト、ソーシアリスト、コムミユニスト、其他婦人團體のもの、何か展覽會をするやうにしたらと思ひます。

米國婦人の此度の選擧に對しての活動はすばらしいものです。婦人の投票が非常に重きを置かれ、各黨派が各々婦人を取り入れる爲に、色々な手段をとつてゐます。丁度いゝ時に來たと云はれてゐます。

（下略）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 麹町だより

### 留守日記

九月廿七日
朝より映畫會切符代未納者に催促を出す、田中氏當番なれど不參、山川氏來訪、
同　廿八日
鹽原氏當番出席、竹内氏と尾上菊子氏宅に舞踊出演の謝禮に行く。
同　廿九日
宮川氏にせき立てられ原稿書き。夕方七時迄かゝる。
十月一日
坂本氏當番出席、本日家賃、書記俸給を支拂ふ。
同　二日
午後一時より共同委員會、出席者參政同盟（高橋、武部、藤原、）全關婦人同盟（菊川）日本婦人參政權協會（梁山）社民婦人同盟（赤松）婦選（八木橋鹽原）無產大衆婦人聯盟加入と決定、市政糾彈演說會開催と決定、婦選は參政同盟と共同にて四谷區に十五日頃開催と分擔。
同　三日
午後久布白氏當番出席、理事會開催の筈田中氏遲刻にて流會、四日夜竹內氏宅となる。
同　四日
市政研究會の多川氏より電話にて、田中氏との會見は日曜午後、婦選事務所に願ふ旨。
平凡社の廣告を貰ふ。市川、金子二氏より來信。
同　五日
☆桑港の市川氏へ短冊廿五枚と婦選發送。夜中央委員會。國許の都合で急に歸國する事となつた（八木橋記）
同　六日
鹽原氏當番出席、「婦選」誌代の整理に着手。
八日
金子氏より來電、リーフレットを京城宛送る。
同　十日
宮川氏印刷所行き。田中氏より各女學校長へ問合せの返信成績報告來る。二三三通中贊九五、否七、尙早一二三、棄權八と。午後共同委員會。鹽原、菊川他三氏。市政糾彈演說會は中止。
同　十一日
金子氏よりの來信により吳宛にリーフレットを送る。
同　十二日
夜中央委員會、事務所移轉の議出る。昭濟會の二葉地許可撤廢同盟へ加入と決定委員は金子氏歸任迄は高野氏。
同　十五日
金子氏よりの來信により、長谷宛婦選其他を送る。市川氏へも五〇〇部送る
階下の吉田氏、池の端に移轉。
同　十九日
夜中央委員會、政教につき懇談。
同　廿一日
金子、河崎氏より、ハルピンから中央委員宛菓子包到着。藤原氏來訪
同　廿四日
金子氏より來電、今夜八時二十分着と（兒玉記）

### 追補

高飛車に一ヶ月金子幹事が暇を貰つて滿鮮旅行に出た後の事務所には、群馬縣の郷里から八木橋氏が出て來て座つてくれたのですが、止むない家庭の事情で、思ひ掛けなく早く十月五日限りで歸國されたので、後は、兒玉書記が獨りで何もかも負つての留守番でした。然し中央委員も當番制度で代り〳〵出る筈には初めから決つてゐたものゝ皆多忙と見え結局一番まめに出動してくれたのが鹽原氏、竹内氏も往診の往復にちよい〳〵寄つて下さいましたがとにかく成績舉らず、中央委員會も出席者少數であつたのは、戸外のお天氣のせいばかりには出來ない事でした。

それで映畫會後の財務委員會は勿論休息、それに會員も、政教もお休み、但し政教は共同委員會で大に市政糾彈をやる積が、會場が得られずに中止になつた爲で、強ち怠けた譯でなく、議會運動委員會は、鹽原氏がまめに共同委員會の世話から全てやり乍ら、右の事情で特に働けず、從つてこの一ヶ月の仕事は、外に向つていふより、平素幹事が引受けて片づけてゐる會務に就て、中央委員が皆がゝりで大に勉强もし、心配もして、遂には事務所移轉などの相談にも立至つたのです。

金子幹事は無事に十月廿四日夜歸京、近く視察報告講演會の企てもあるとの事です。

事務所にも初冬が來ました。門邊の山茶花は今年も可憐な花をつけました。世の中は御大典氣分でも此所は獲得一點張り、その一點張りをずんとしつかり張りつめて、大に進出する計劃は、何れ來月でなくては發表出來ませんが、十一月の事務所はおかげで大に緊張するでせう。

地方講演は今の所、竹内氏が信州方面へ。月半ばは、聯合婦人會の旗ふりにも御つきあひするでせうが、會員委員會の活躍が具體的に現はれるでせう。懇友の懇談會も計畫されてゐます。

久布白理事は一ヶ月京都から山陽方面へ出かけて留守ですが、市川理事が、早ければ、十一月末に歸朝します。それを迎へ、來十二月十三日の創立紀念日には更生の勢ひで、婦選の進出をします。十月と十一月はその準備とみていたゞいて大に十二月を待つていたゞきたいものです。

### 滿鮮の旅座談

（九頁より續く）

**金子**　支那人は同族で扶け合うからよく〳〵困りぬいた人だけが其處のお世話になるわけです。

**河崎**　支那は大家族制度だから、何とかお互に助け合つてゆくのですね。それに物價も安い。

**新妻**　日本では社會事業といつても金ばかりかゝつてゐるやうですね。

**金子**　面白いことには、この立派な同善堂の仕事を、近頃日本人が頻りに參觀に行きますが、支那人自身は、別段誇りにも思つてゐないのです。省立には近年なつたのですが、以前は寄附で、それが、どん〳〵と來たといふのです。

**河崎**　ちやんと、土地と家作から上るものでやつてゆけるといふことでやり始めて、それに寄附もあつたわけです。仕事を確實にやつてゐて、一社會の立派な見本だと思ひます。

**金子**　朝鮮のことを少しお話しませうか。鮮人教育の方も行き詰つてゐて、彼處では、家族制度の關係から、教育ある婦人の結婚難があります。非常に早婚で、中學生の七八割は結婚してゐる有樣で、女學校出の娘さんの結婚難は、恰度、日本のある時代の高等教育を受けた婦人の結婚難に似てゐます。そこで、此頃では校長さん方が晩婚を奬勵し、漸次よくなりつゝあるものゝ過渡期の婦人の惱みであると思ひます。

**新妻**　私達は、滿鮮を旅して見て、殊に、經濟的に考へねばならぬといふことを痛切に感じました。

**金子**　戰後のドイツを視て考へさせられる人が多いが、虐げられ、默目だ默目だと言はれて、その中から起ち上つてゆかうとする支那朝鮮が、どのやうな偉さを藏してゐるか、私達は、彼我の關係が密接であるだけに一層、出來るだけ多くの人々が出かけて行つて事實をしつかりと視、眞の民族的自覺に立たねばならぬと思ふのです。（昭和三年十月二十八日編輯者記）

（六頁より續く）

團體よりの代表者一名宛にて組織す（國際的婦人團體に加盟せる團體は當然全國的團體だからこれをとる必要はない）

**事業**
尙第一回汎太平洋會議に出席した代表は會議の實情を知つてゐる便宜があるから、アッシエイトメンバーとして只意見を述べるためだけに參加させる。
本部との一切の通信聯絡
調査委員會委員の推薦
第二回代表者選出方法の決定
其他

**役員**
委員長副委員長書記等を互選によつて決定し一ヶ年を任期とする

團體を中心に、殊にそれも全國的な團體を主とすることは今後は當然の事でありませう。地方的な團體でいゝ團體がありますがそれ等はこれを機會に全國的な團體にしてもらふやうにし、全國的な團體といつても質の伴はないものは相當の範圍まで厳格に選んでいゝと思ひます。

今晩はこれで擱筆します。（二時半）

### 編輯余錄

御大典を壽ぎまつるかに秋の空うらゝかに晴れわたる。秋津島根に聖代をたゝゆる民草の上に、君恩いよ〳〵豊かなり

■今議會こそ救貧法が認められて、ある程度までの母子保護も實現さるゝかと思ひきや又してもお取り止め、幾度勿體らしく出したり引つこめたりするのです。

■救貧法について婦人の立場から大いに批判してみるつもりだつたのも隨つて中止しました。そして諸家からの御回答の方だけの掲載にとゞめます。

■いよ〳〵議會を前にして婦選運動も、その對議會運動に一層の努力を進めます

■滿鮮の旅から歸つた金子幹事、河崎新妻三氏と卓を圍んである午后の暫らくを語り合ました。別項三氏の座談となつてゐるもの。まだ〳〵談は盡きざるもの、追々伺うことにいたします。

■市川氏も十二月始頃には歸朝されるかも知れません。同氏からも新鮮なおみやげ談が聞かれませう。旅途恙なきを祈る



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 「舞踊と映畫の夕」收支決算報告

一 收入總額　九〇三、九二円（十月卅一日〆切高）

內譯

| | |
|---|---|
| 切符賣上 | |
| 中央委員扱 | 五五四、〇九 |
| 會員會友扱 | 二二一、九五 |
| 當日賣上其他 | 七二、八八 |
| 廣告料 | 五五、〇〇 |

一 支出總額　四〇五、七二円

內譯

| | |
|---|---|
| 會場關係諸費用 | 一一九、〇〇 |
| 映畫關係諸費用 | 一八五、〇〇 |
| 印刷費 | 四六、八五 |
| 其他 | 五一、六五 |
| 稅金 | 三、二二 |

一 差引純益　四九八、二〇円

斯の如く大體に於て豫算通りの成績を舉げる事が出來ましたのは偏に會員諸氏の御援助と厚く御禮申上げる次第で御座います

昭和三年十月卅一日

婦選獲得同盟財務委員會


スラ〳〵ト書キヤスキ

天下一品

贈ツテ安心

受ケテ嬉シイ

高尚優美

（全國ノ紙文具店ニアリ）



●日本で唯一の帝國發明協會表彰權威あるお醬油●

マルジヨー

(釀)最上醬油

(釀)甘露醬油

之れは日本一のおいしいお醬油でありまして何れのお料理にも好適の優良品であります。之れは世界一美味濃厚の特製品でありましてかけ醬油つけ醬油としてでなくてならぬ最適品であります。

祈婦選成就

日本釀造工業株式會社

東京市小石川區表町

電話小石川一〇一六 二二九四番

三越、白木、松屋、松坂屋、菊屋、龜屋、府公設市場其他有名食料品店にあります。本社へ御電話下されば市の內外を問はず直ちに無料で御屆け申ます。

無料配達

定價

(釀)最上醬油（一升壜入 金七十錢　九升樽入 金五圓三十錢）

(釀)甘露醬油（四合壜入 金五十五錢　一升壜入 金一圓）

●日本唯一の日米特許の理想的完全のお醬油●



產婦人科
小兒科

診察每日　宅診午前　往診午後

院長　吉岡彌生

副院長　吉岡房子

隨時入院の需めに應ず

東京市牛込區下宮比町四

東京至誠病院

電話牛込三五五



產婦人科
小兒科

宅診午前　往診午後

四谷區三光町一

隨時入院の需めに應ず

樹德堂　井出醫院

電話四谷一四六〇番

院長　竹內茂代



本誌定價

一部五錢（郵稅二錢）

一ヶ年六十錢（郵稅共）

昭和三年十月廿八日印刷納本

昭和三年十一月一日發行

編輯印刷兼發行人　市川房枝

印刷所　芝區南佐久間町一丁目一番地　研文社印刷所

發行所　東京市麴町區麴町四丁目五番地　婦選獲得同盟

電話九段一七一九番　振替東京七〇三八三番




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA